

千代田界隈のレトロな風景



こんな古い看板が残っていました。昭和30年代？。

(千代田三丁目公園にて)

みどりの風



2024.6.1

-NO.309-

人・ひと日記

小林 功

デイの昼休みに歌っている童謡・唱歌はみなさんほとんどが知っている歌。春の小川・春が来た・さくらさくら・朧月夜・春よ来い・どじよっこふなっこ・月の砂漠・里の秋・ふるさと・荒城の月・まだまだ沢山。子供のころ歌って何十年もたっているのに覚えてい・思・記憶力に自信が無くなっている。でもこの歌は歌える・・・不思議なことです。懐かしい歌、いつまでも残ってほしいと思います。それには今の子供たちにも歌い続けて行ってもらわなければなりません。小学生の孫娘たちにも歌い続けました。ハーモニカでつぎつぎ曲を演奏して知っている曲か知らない曲か答えてもらいました。「春が来た」は知っている曲、「春よ来い」は知らない曲。この差はどうしてでるのか？「学校で習ったか否か」で分かれるようです。いちばん親しまれていると思われる「ふるさと」も小学生は知らないようです。中学校では授業で取り上げ続けてくれるのだろうか？心配になりました。

お酒の補充を主目的に一週間か十日おきのペースでスーパーへ買い物に行きます。どのスーパーもレジの合理化に力を入れています。現金払いが当たり前の時代だったのが、あつという間にキャッシュレスの時代になってしまいました。現金払い派の私にとってレジでの支払いは緊張の時間です。カード払いに比べスピードが圧倒的に遅いこと。後ろに並んだお客さんが気になります。財布の小銭を少なくしたい。焦ればますますもたついてしまいます。小銭が増えないように支払うには「最初に持っている小銭をザッと投入口に入れてしまおうとおつりは機械が計算してくれますよ」とデイの看護師の小柳さんの入れ知恵があり、やってみるとなるほど金種、枚数がきれいに整理されて出てくることを発見。私のささやかな合理化法となっています。但し、ケースによっては小銭の数が増えて出てくることも最近発見。

ラグビーリーグ1が終了。「三菱重工相模原ダイナボアーズ」は十二チーム中九位で来シーズンも一部リーグ残留が決定。順位は下位ですが試合内容は充実。好試合が多いシーズンでした。サッカーJリーグは町田市に本拠がある「町田ゼルビア」がトップ争いを展開中。初めてのJ1昇格。このまま行けばアツと言わせる快挙です。

発行 社会福祉法人 悠朋会

相模原市中央区千代田2-4-1

千代田デイサービスセンター

042-751-0672

ヘルパーステーション千代田

042-704-0261

千代田介護支援センター

042-704-0281

児童クラブ いちばん星

080-5865-1586

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

2丁目デイサービス園芸班、始動！！

千代田デイサービスセンター4Fにはガーデニングスペースがあります。寒冷期では休耕中となっていてヴィオラなどの花々で彩られていました。

お花の植え替えも完了し、ゴールデンウィークが過ぎたところで、今年も園芸を開始しました！！

例年はナスやトマトなどが定番で、豊作の時は昼食やおやつのメニューに華麗に変身を遂げ、美味しくいただいています。

今年の野菜のラインナップは、、、ジャガイモ、ニンジン、カブ、小松菜！
まだまだ先ですが、今から収穫が楽しみです☆

暑い夏を耐え抜いて、今年も美味しくな～れ☆☆



千代田クラフトクラブ(CCC)のコーナー

今回は、卵パックの花のリースを作りました。
リースに飾る花は、卵パックを切り離した物を使用しています。なので、皆さん作業中は、卵パックで指を切らないよう集中して行い、かと思えば冗談を言い合い和気あいあいと楽しみながら取り組まれていました。とてもいい雰囲気でしたね！！

完成後はお互いに品評会をして褒め合いっこ。スタッフはその光景に出くわしとても嬉しい気持ちになっちゃいました。感動をありがとう！！

笑顔で真剣に取り組まれている姿も良いものですね（笑）



デイズ千代田 急ピッチで開設準備しています

デイサービスを一から作り上げるのは思った以上に大変で、用意しなければならない様々な必要書類、コンセプト作りや利用者さん職員の動き方・一日の流れ等... 盛り沢山。

食事を皆さんに満足していただくためにはどのような食事を、どのように提供するのか、調理方法や配膳方法、食器はどうするか、様々な意見を出し合い検討しています。

デイで一日を過ごしてもらうにあたり、機能訓練を中心としつつ、ゆったりのんびりとしながらも楽しんでもらうための工夫を、それぞれがアイデアを出し合い検討しています。



～ デイズ千代田のコンセプト ～

マッサージ治療ではない徒手療法をはじめとした福祉用具の選定、ポジショニングなど多角的なりハビリ介入を行っていきます。

利用者さま自身の「歩けるようになりたい!」「〇〇スーパーで買い物できるようになりたい!」「家族のために手料理を振る舞いたい!」などの具体的な目標をサポートします!

介護職のみならず多方面で経験、活躍した福祉職が利用者さまの「やりたい!」をサポートしていきます。

日中の過ごし方は、利用者さまが今まで大切にしてきた事をもとに一緒に組み立てていきます。日中過ごすデイルームと機能訓練のスペースは明確に区分し、ゆったりとした空間でそれぞれの時間をお過ごしいただきます。お話沢山お聞かせください。

ご利用・見学についてのお問い合わせは デイズ千代田 042-707-4840 担当: 小林琢・久米



ふたば園 (交流会) 10日 (月) 14日 (金)
書道 13日 (木), 18日 (火), 24日 (月)
体重測定 3日 (月) ~ 9日 (日)
誕生会 24日 (月) ~ 30日 (日)
外出リハビリ 未定

千代田7丁目センターオープニング記念ピアノコンサート

シンガーソングライターでもあり、子ども達にピアノの楽しさを教える先生でもある

＊ ＊ 叶友理子さんによる世代をつなぐピアノコンサート ＊ ＊



Piano & Vocal
叶友理子

「社会福祉法人悠朋会千代田7丁目センター」のオープンセレモニーとして叶友理子ピアノコンサートが開催されます。なつかしいメロディーや世代を超えた名曲たちを温かく朗らかな歌声で皆様にお届けします。ピアノの音色と歌声に心動かされる時間をともに過ごしませんか？



令和6年6月15日（土）午後3時30分～午後5時 定員：50名（先着順）入場料：無料

第一部：『なつかしいあの童謡から名曲まで』 ふるさと・思い出 など

第二部：『昭和・平成・令和と愛され続ける歌』 少年時代・花束を君に・愛の花など

申込期限：6月14日（金）まで 対象：どなたでも参加できます（要予約）

会場：相模原市中央区千代田7丁目12-13 ◇相生三丁目バス停から徒歩1分

問合せ：ヘルパーステーション千代田 TEL 042-704-0261



きっさこ

喫茶去7 みんなの本棚

～ 貴方が誰かに読んでもらいたい本を喫茶去7の本棚に ～

喫茶去7では貴方のお勧めの本を並べ、読みたい方に自由に手に取っていただく

【みんなの本棚】を展開します。貴方の思いとどこかの誰かが感じた思いを『感想ノート』で共有してみませんか？喫茶去7でホッと一息つきながら誰かの好きな本に思いを巡らす時間、家でじっくり読む時間、どちらも至福の時となることを願って…



- ・ 貴方のお勧めで読み終わった本を提供してください。
 - ・ 持ち込みは1～5冊まで
 - ・ 読みたい本があれば2冊まで持ち出してお読みいただけます。
 - ・ 本を持ち出す際は備え付けのノートに記入してください。
 - ・ 感想ノートは自由にご記入ください（無記名でもハンドルネームでも構いません）
- ＊ 提供された本はスタッフの判断で整理・処分する場合があります。



◇本の提供にご協力いただける方はヘルパーステーション千代田に直接お持ちいただくようお願い致します。【みんなの本棚】へのご参加を心よりお待ちしております。